令和８年（2026 年）10 月５日

商品開発を支援！ふるさと納税型クラウドファンディングの寄附募集開始

～市内事業者の挑戦を応援する3つのプロジェクト、10／3スタート～

市は、新商品開発に挑戦する市内事業者を支援するため、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングによる寄附募集を、10 月３日（土）より開始した。

本取り組みは、「枚方市商品開発支援事業」の一環として実施するもので、今年度は審査を経て採択された市内事業者による３つのプロジェクトが対象となる。新商品開発の取り組みを市がふるさと納税の仕組みを使って全国に発信し、集まった寄附額のうち２分の１相当額が、市から事業者に補助金として交付され、新商品開発の資金として活用される。

市の新たな特産品の創出や、地場産品の充実につなげることが狙いであり、完成した新商品は、返礼品として寄附者へ届けるほか、本市のふるさと納税の新たな返礼品への登録を行うとともに、一般市場でも販売する予定だ。なお、枚方市民による寄附も可能であり、制度上の規定により返礼品は受け取れないものの、寄附金控除の対象となる。

商工振興課の担当者は「どのプロジェクトにも新しい挑戦にかける事業者の熱い思いが込められている。本取り組みを通じて多くの人にプロジェクトの魅力を知ってもらい、広く共感を呼ぶことで、たくさんの支援を集められれば」と話す。

★プロジェクト一覧

事業①	「大人から子供まで、誰にでもできるバウムクーヘン作り体験プロジェクト」 （事業者：TAMU TAMU…BAUMKUCHEN FACTORY） 【寄附目標額】２，５９０，９００円 ＜開発商品＞ 小型の卓上型バウムクーヘンオーブンを使用したバウムクーヘン作り体験。バウムクーヘン専門店では珍しい「体験型」の商品。食材には枚方産の米粉など地元素材を使用。 ＜事業者＞ 京阪牧野駅前にあるバウムクーヘンの専門店。地域に根差し親しまれる店として、枚方産食材を使用したご当地バウムの販売や地元スーパーでの販売会などを行う。 ＜事業者コメント＞



	バウムクーヘン専門店では珍しい体験型の商品です。自分で一から焼き上げる達成感と焼き立ての美味しさを味わっていただけます。体験に来店された方に、枚方市の素晴らしさも伝えたいと思います。
事業②	**「穂谷産黒豆を使用した無添加黒豆味噌・黒豆味噌ソース開発事業」** **（事業者：穂谷野菜 cafe ツチノトイロハ）** **【寄附目標額】１，３６０，７４０円** ＜開発商品＞ 穂谷産黒豆を使用した 100%無添加の「黒豆味噌」と、その黒豆味噌を使った「黒豆味噌ソース」。味噌づくりは市内の老舗味噌醸造所「北村みそ本家」に製造を委託。 ＜事業者＞ 令和７年、穂谷にオープンした古民家カフェ。地元・穂谷の野菜にこだわり、地元の農家から届く新鮮な野菜を主役に、約 20 種類の野菜を一度に楽しめるサラダボウルなどのランチを提供。  味噌  ソース ＜事業者コメント＞ 穂谷には地域の農家が大切に育てている魅力ある野菜がたくさんあります。穂谷の農作物に新しい価値を生み出すことで、これからの穂谷の農業や農家を支えることにつなげたいと思います。
事業③	**「樹脂製スマホ用無電源スピーカー工作キット開発プロジェクト」** **（事業者：株式会社ノボル電機）**  **【寄附目標額】５００，０００円** ＜開発商品＞ 業務用拡声器の仕組みと技術を応用した、無電源のスマートフォン用スピーカーの組立キット。音の仕組みやものづくりの楽しさを学べる知育キットとしての展開を目指す。 ＜事業者について＞ 「安心される専門メーカー」として、創業以来 80 年にわたり国内自社工場で業務用拡声音響装置(拡声器)を製造するメーカー企業。BtoC 商品の開発・販売にも取り組む。 ＜事業者コメント＞ 災害時や避難誘導時などに活躍するのが拡声器です。身近なこの工業製品を通じて、お子様の防災意識の向上やものづくりへの関心が高まり、また、枚方市が「ものづくりの街」であることを知るきっかけになれば嬉しいです。

★寄附募集期間

令和８年 10 月３日(土)～令和８年 12 月 31 日(木)（９０日間）

★クラウドファンディングは、ふるさと納税サイトの「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」で実施する。各プロジェクトのページでは、開発する商品の詳細や開発にかける事業者の思い、返礼品の魅力などを紹介している。

【プロジェクト URL】

・TAMU TAMU…BAUMKUCHEN FACTORY
https://www.furusato-tax.jp/gcf/5966?utm_source=city_portal&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_27210

・穂谷野菜 cafe ツチノトイロハ
https://www.furusato-tax.jp/gcf/5967?utm_source=city_portal&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_27210

・株式会社ノボル電機
https://www.furusato-tax.jp/gcf/5968?utm_source=city_portal&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_27210

また、「楽天ふるさと納税」や「さとふる」「ふるさとチョイス」「ふるなび」「Amazon」等の各種ふるさと納税ポータルサイトの各返礼品ページからも寄附が可能。

★市ホームページでは、各プロジェクトの概要の紹介や、クラウドファンディングの達成状況の報告を行うほか、今回の開発に向けての思いを語る各事業者のインタビュー動画を市公式 YouTube で 10 月上旬に公開予定。

【市ホームページ】
https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000054139.html

【枚方市商品開発支援事業概要】

令和８年度より開始。事業者から商品開発に関する企画提案を募集し、採択された企画提案は、市がふるさと納税ポータルサイト上でクラウドファンディングを実施して寄附を募る。寄附募集の終了後、事業者は商品開発を行い、完成後に寄附金を原資とした補助金を市から受け取る。完成した商品は、ふるさと納税の返礼品として寄附者へ提供し、一般

市場でも販売する。この仕組みは、いわゆる「＃ふるさと納税 3.0」として泉佐野市が全国で最初に導入し、その後、他の自治体でも同様の取り組みが広がっている。

＜お問い合わせ＞
観光にぎわい部 商工振興課
E-mail：shokou@city.hirakata.osaka.jp
☎：072-841-1325　FAX：072-841-1278